

# 「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		乳幼児医療費助成事業費〔乳幼児医療費助成事業〕									
予算科目	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費	事業番号	6
事業の種別		<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)									
担当部署・課長名		子育て支援			課	手当・助成		係	課長名		新海 隆弘
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号		2 - 4	
【施策名】 児童福祉の推進								総合計画書(ページ)		59	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	乳幼児の保護者 →				乳幼児(3/31時点0~6歳)の人口						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
乳幼児に係る医療費の一部を助成することにより、乳幼児の保健の向上と健やかな育成を図る。 →				医療費助成額							
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
①申請受付 決定後 ②所得調査 現金給付、現物給付処理 ③審査 更新処理・医療証送付 ④決定・医療証送付 消滅処理 →				受給乳幼児数(3/31時点)							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	人	4,747	4,626	4,425					
	成果指標	②の数値	円	148,587,366	109,065,556	139,321,005					
	目 標	②の目標値	円	不明	不明	不明					
		目標値設定の考え方 法令に基づく対象者に対する医療証の交付									
活動指標	③の数値	人	4,823	4,482	4,344						
3 経費	事業費(実績)		円	154,510,035	113,349,145	144,162,969	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	74,423,035	53,271,145	69,843,969					
		特定財源	円	80,087,000	60,078,000	74,319,000					
	(うち受益者負担)		円								
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.5	0.5	0.5					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0					
		職員人件費(再任用以外)	円	4,155,000	4,190,000	4,125,000					
職員人件費(再任用)	円	0	0	0							
事業費+人件費		円	158,665,035	117,539,145	148,287,969						
4 環境変化等	(1) 開始年度		H6 年度								
	(2) 環境の変化		平成6年1月施行 乳幼児を養育している者に対し医療費の一部を助成し、保健の向上と底やかな育成を図り、子育ての支援をするために開始された。 少子化が進むなか、子育てしやすい環境づくりをするための事業施策が進んできた。								

事業名称	乳幼児医療費助成事業費〔乳幼児医療費助成事業〕			
担当部署・課長名	子育て支援	課	手当・助成	係 課長名 新海 隆弘

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 病院での案内や、出生時の市民課の案内により、周知されている。
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可） <input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない
	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 該当なし
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） マニュアルを更新する必要がある。
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 事務フロー等の見直しを進め、マニュアルを更新した。
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） より効率的かつ適正に事務の執行ができるよう、システムの運用や事務フロー等の見直しを進める。
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 児童福祉の推進 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 適正な窓口受付、事務の執行
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 特になし